

【1】全体の遵守事項		①顧客と合意の上、設置場所を選定する ②設置中、および設置後に事故が発生しないよう、安全に十分配慮する ③作業時はメガネ、手袋等の保護具を必ず着用する ④洗浄剤の飛び跳ねに十分注意する ⑤指定以外の分解、修理、改造はしない ⑥作業前にプレーカーを切り、札を掲示する等作業中であることを周囲に通知する ⑦必ず養生および清掃を行う ⑧燃焼器具使用時は必ず換気を行う(ブースター、給湯器、等)	
【2】全体の確認事項		①洗浄機メーカー、型式、種類の確認 ②洗浄機の不具合の有無の確認 ③電気、ガス、水道の通りの有無の確認 ④洗浄剤を置く場所の確認	
【3】供給装置に関する事項		固形・粉体 洗浄剤	液体洗浄剤、リンス剤
【1】本体	(1) 基本事項	①洗浄作業から良く見える位置にすること (装置本体の機能保証とLED表示による作業確認のため) ①-1顧客の許可を得ての指定場所の有無を確認すること ②-2壁に穴をあけて設置の可否を確認すること ③-3壁付けできない場合はブラケットを使用すること ④水等が直接かからない場所にすること ④洗浄作業の邪魔にならず、調整・サービスがやりやすい場所にすること ⑤洗浄機の外にすること 但し、顧客が場所を指定する場合はこの限りではない	
	(2) 避ける事項	①過度な水、蒸気、熱源の影響を受ける場所 ②湯沸かし器の近く ③洗浄ラック、パッシングカートなど人、モノにぶつかる恐れのある場所 ④メンテナンスのやりにくい場所 ⑤ブースター側特に排気筒の真上(火災防止) ⑥洗浄機の中 但し、顧客が場所を指定する場合はこの限りではない	
【2】洗浄剤ホッパー	(1) 基本事項	①洗浄作業者の目線より下で点検や交換が安全にしやすい場所にすること 但し、顧客が場所を指定する場合はこの限りではない ②洗浄機ドアの取っ手が当たらないこと ③ホッパーの上部に洗浄剤交換のスペースを確保すること	
	(2) 避ける事項	①洗浄機出口側への設置 ②過度な水、蒸気、熱源(ブースターを含む)の影響を受ける場所	
【3】洗浄剤投入口	(1) 基本事項	①洗浄機メーカーの指定場所の有無を確認すること 但し、指定がない場合や不具合が生じる場合はその限りではない ②基本的に洗浄剤が洗浄タンクへ直接流れ込む場所にすること	
	(2) 避ける事項	①洗浄剤が、直接被洗物に当たる場所	②投入口は洗浄タンクの液面より上にする(サイフォン現象対策)
【4】濃度センサー	(1) 基本事項	①洗浄機メーカーの指定場所の有無を確認すること 但し、指定がない場合や不具合が生じる場合はその限りではない ②洗浄タンクの底、側面、オーバーフローパイプ等から5cm以上離すこと ③ヒーター、エレメント、コイル等から5cm以上離すこと ④センサー電極が洗浄ポンプ稼働中も浸かる場所にすること ⑤センサー電極が清掃しやすい場所にすること	
	(2) 避ける事項	①洗浄機メーカー指定の接続箇所を確認すること ②電源、電圧の確認すること ③マニュアルに従って正しく配線すること ④適正な絶縁ケーブルを使用すること ⑤適正な圧着端子を使用し、圧着工具で固定すること ⑥供給装置が洗浄機と電氣的に離れ、かつAC200V以上の電源の場合はアースを行うこと 但し、アースなしで対応できる供給装置はこの限りではない ⑦洗浄機の専用端子台につなぐ。ない場合は洗浄機メーカーに確認の上、指定された端子に接続すること ⑧配線は、たるみやゆるみのないようすること ⑨未使用配線については、適切な絶縁処理を行うこと	
【5】電源、配線、アース	(1) 基本事項	①洗浄機メーカー指定の接続箇所を確認すること ②電源、電圧の確認すること ③マニュアルに従って正しく配線すること ④適正な絶縁ケーブルを使用すること ⑤適正な圧着端子を使用し、圧着工具で固定すること ⑥供給装置が洗浄機と電氣的に離れ、かつAC200V以上の電源の場合はアースを行うこと 但し、アースなしで対応できる供給装置はこの限りではない ⑦洗浄機の専用端子台につなぐ。ない場合は洗浄機メーカーに確認の上、指定された端子に接続すること ⑧配線は、たるみやゆるみのないようすること ⑨未使用配線については、適切な絶縁処理を行うこと	
	(2) 避ける事項	①圧着端子を使用しない配線接続 (適切な器具またはパーツを使用しない配線接続)	
【6】接続ホース (洗浄剤、リンス剤)	(1) 基本事項	①鋭角なまがり、たるみ、よじれ(ねじれ)は不可 ②必要に応じて熱対策を行うこと ③洗浄剤交換時に支障のない場所にすること ④必要に応じて適切な固定すること ⑤耐薬品性(例、ポリエチレン)のものを使用すること	
	(2) 避ける事項	①熱源に近い場所 ②ホースが傷つきそうな場所、作業によって傷つけられそうな場所	
【7】逆止弁	(1) 基本事項	①洗浄機メーカーの指定箇所に接続すること ②必要に応じて2次側ホースは耐熱用(フッ素樹脂)を使用すること	